

パナソニック不当配転

阪

撤回させる会発足 大

「パナソニックA I S鈴木美晴さん不当配転撤回させる会」の発足総会が22日、大阪市内で開かれ、支援者ら45人が参加しました。

パナソニックA I S（オートモティブ&インダストリアルシステムズ）社は昨年4月、同社の一部を分割し、アメリカのスカイワークス社に譲渡するリストラを発表。対象となった門真工場（大阪府門真市）に勤務していた鈴木さん（53）は転籍を拒否したため福井県の森田工場への配転を通告されました。病身の親の介護

をしている鈴木さんは電機・情報ユニオンに加入し、配転の撤回を求めてたたかいました。

会社側は事情を認めず、今年4月に配転を強行。毎週金曜夜に帰阪する生活で精神的・経済的な負担は大きく、5月7日、配転は不当な報復的措置だとして提訴に踏み切りました。

総会で鈴木さんは、娘を気遣う親への思いを語り、「絶対負けるものかと最後まで歯を食いしばって頑張りた」と支援をよびかけました。